

## 第 26 回新型コロナウイルス感染症対策本部会議 議事録

日時：R3.5.4(火) 13:00～13:20

場所：本館 5 階知事応接室

(進行：沼川総括審議員)

### 1 開会

### 2 本部長訓示（蒲島知事）

※別紙「第 26 回熊本県新型コロナウイルス感染症対策本部会議 本部長訓示概要」により訓示

### 3 議事

#### (1) 感染者の発生状況について

資料 1 により説明（上野健康危機管理課長）

#### (2) 有明保健所管内における対策強化について

資料 2 により説明（早田健康福祉部長）

#### (3) 時短要請に伴う協力金の概要（案）について

資料 3 により説明（藤井商工労働部長）

#### (4) その他

##### 【発言】

##### ●田嶋副知事

まず、県民の皆様におかれては、ゴールデンウィークの期間、要請へ御協力いただき感謝申し上げます。

熊本市中心部への営業時間短縮要請の開始から 1 週間が経とうとしている。感染防止対策の状況と時短営業の確実な履行の点検について、地元市町村と連携しながら継続していただきたい。

関係職員の皆様には苦勞をおかけしているが、残りの連休は、できる限り交代で休養をとりながらリフレッシュしていただきたい。

##### ●木村副知事

職員においては、昨日夕方の福岡県の追加対策の発表から迅速に検討を進めていただき感謝。引き続き、休み中も含めて、九州各県との連絡調整について、私自身もやっていくが、担当部局同士でも対応をお願いします。

新たな対策については、関係市町の理解を得られたところだが、事務的にも調整をよろしく願います。

厳しい状況が続くが、県としてできることを徹底してやっていただきたい。まん延防止等重点措置が適用されると国から何かもらえるものではない。

これ以上状況が悪化しないよう、強い対策を講じるとともに、県民の皆様、事業者の皆様が安心して経済活動を持続できるような支援策を、現場の意見を聞きながら検討していただきたい。

●知事

有明保健所管内の皆様には、営業時間短縮要請について、心より協力をお願いしたい。県民の皆様にはご負担をお願いして申し訳ないが、この局面を乗り切りたいと思う。

有明保健所管内への時短要請は、福岡県の対策に対応したものであり、福岡県の服部知事ともお話をした。今後も引き続き情報交換し、お互い歩調を合わせながら対応していくことで合意した。

職員においては、休めるときには休んでいただきたいが、同時に、我々の手で対策をするという強い気持ちを持って業務に取り組んでいただきたい。

今が勝負どころで、この連休をどう乗り切るかが課題。新型コロナウイルス感染症の対策は、感染者数を減らすことと、医療提供体制を強化することの両方の対策が必要であると考え。引き続きよろしく願います。